

4. 活力ある学園都市をつくる

今、求められていること

- 本市にはそれぞれ特色のある6大学が立地しており、まちの魅力を高めるため、各大学の知的資源を生かしたまちづくりを展開していくことが求められています。
- 産業・大学との連携によって、地域に活力を生み出すとともに、学生の活力を地域のまちづくりに生かすことが求められています。

取り組みの方向

- 大学との連携・協力により、生涯学習機会の充実や図書館などの大学施設の利用を進めます。
- 市内6大学の研究情報を発信するなど、産業・大学との連携を強める取り組みを進めるとともに、文化や観光、教育分野などで学生のボランティア活動など、学生の活力を生かした取り組みを進めます。

<主要な取り組み>

- 小学生が市内6大学で学習体験する「子ども大学探検隊」への参加促進
- 市内6大学との連携による生涯学習講座の開催
- 産学公連携フォーラムの開催



市内6大学・高等学校合同音楽祭